

ジェンダーギャップの解消に向けた三重県の取組について

これまでの取組

R4 全庁の取組を統括する**人口減少対策課**を設置

R5 全国に先駆けて「**三重県人口減少対策方針**」を策定  -対策の5つの柱の1つに **ジェンダーギャップの解消**

主な取組

- ・男性の育児・家事の事例を表彰、男性の育児休業取得事例の発信
- ・「みえの働き方改革推進企業」の登録・表彰
- ・従業員100人以下の県内企業に対し、一般事業主行動計画の策定を支援

令和5年度実績

- ・男性の育児休業取得率 9.4% → **25.7%**
- ・多様な就労形態を導入している県内事業所の割合 87.4% → **88.7%**
- ・女性活躍の推進に向けて取り組む常時雇用労働者100人以下の団体数 391団体 → **427団体**

一方で

都道府県別ジェンダーギャップ指数<経済分野> (2025年) **全国46位**

- ✓ フルタイムの仕事に従事する割合の男女比 **全国42位**
- ✓ フルタイムの仕事に従事する男女間の賃金格差 **全国39位**
- ✓ 共働き家庭の家事・育児などに使用する時間の男女格差 **全国41位**

<政治分野>

全国10位

<行政分野>

全国28位

<教育分野>

全国11位

さらなる効果的な取組の推進に向けて

さまざまな立場の人から意見聴取

- ▽みえ働くサスティナラボ (県内企業で働く若手・中堅女性 15企業28名参加)
- ▽人口減少対策・人材確保に向けた産学官連携懇話会 (経済団体や有識者)
- ▽みえU18会議 (高校生)
- ▽大都市圏へ転出した県出身者へのヒアリング

令和6年度の主な取組

- ・企業トップ層向けワークショップ
- ・企業トップ層の本気宣言作成
- ・働く女性のロールモデルとの交流会
- ・働き方改革推進奨励金
- ・「三重県人材確保対策推進方針 (仮称)」を策定 (予定)

残された課題

- ・様々な意見を聞きながら取組を進めているが、さらに人口減少対策のスピードを上げるため、**ジェンダーギャップの視点で課題を可視化**して改善につなげていく必要がある。
- ・県が特に課題と捉えている**経済分野におけるジェンダーギャップ**については、**取組の方向性を示し、あらゆる主体が連携してオール三重で取り組む必要がある。**

令和7年度の主な取組

(1) 解消に向けた方針の策定

新 ジェンダーギャップ解消に向けた戦略の策定

(2) ニーズ把握・意見聴取

新 全国ワースト2位となっている「女性の非正規雇用」に係る実態の調査や有識者・経済団体・高校生との意見交換

(3) アンコンシャス・バイアスの解消

① 職場等におけるアンコンシャス・バイアスの解消

- ・人口減少対策・人材確保に向けた産学官連携懇話会と連携し、県内企業への取組を促進
- 新** 企業トップ・リーダー層の意識啓発のため企業訪問・ワークショップを実施
- 新** 働く女性のキャリアデザイン等の支援のため女性ロールモデルとの交流会をエリアを分けて実施
- 新** 先進企業や活躍する女性等の情報を一元的に発信するためのポータルサイト構築

② 男性の育児参画の促進

- 新** 職場での男性育休推進ツールの整備、企業向けセミナーの実施
- ・ 固定的性別役割分担意識にとらわれない社会の実現に向けた教育の実施

③ 機運醸成

- 新** 市町や企業等の意識醸成にむけたフォーラムの開催
- ・ 企業トップ・リーダー層の本気宣言の実施

(4) 若者(特に女性)が働きやすい環境整備

① 働きやすい職場環境の整備支援

- 新** 短時間正社員制度等の導入・活用の促進(奨励金の支給、専門家による伴走支援等)
- ・ 働きやすい職場環境づくりが進むよう優良事例を表彰・広く情報発信
- 新** 農業等を対象とした女性を含む多様な人材が働きやすい環境や受入体制の整備に対する補助

② 女性のキャリアアップや(再)就職の支援

- 新** 非正規雇用の正規雇用への転換を促進するため、県内企業向けセミナーを実施
- 新** 女性のデジタルスキル習得に向けた研修を実施
- ・ 若年女性等を対象に「三重で楽しみ、働く魅力」をPR、ニーズに合わせた就労支援を実施

③ 家事・育児の負担軽減

- 新** 家事代行サービス利用補助の促進(みえ子ども・子育て応援総合補助金)
- 新** 保育士確保に向けた「三重県保育士・保育所支援センター」における人材バンク機能の強化

(5) 働く場の確保

- 新** インキュベーション施設の整備を行う事業者への補助
- 新** 県外から企業の一部機能(調査・設計部門等)の誘致を促進するため、スタートアップやIT関連などの進出企業に対する人件費補助

県庁内に「**ジェンダーギャップ解消チーム**」を設置

